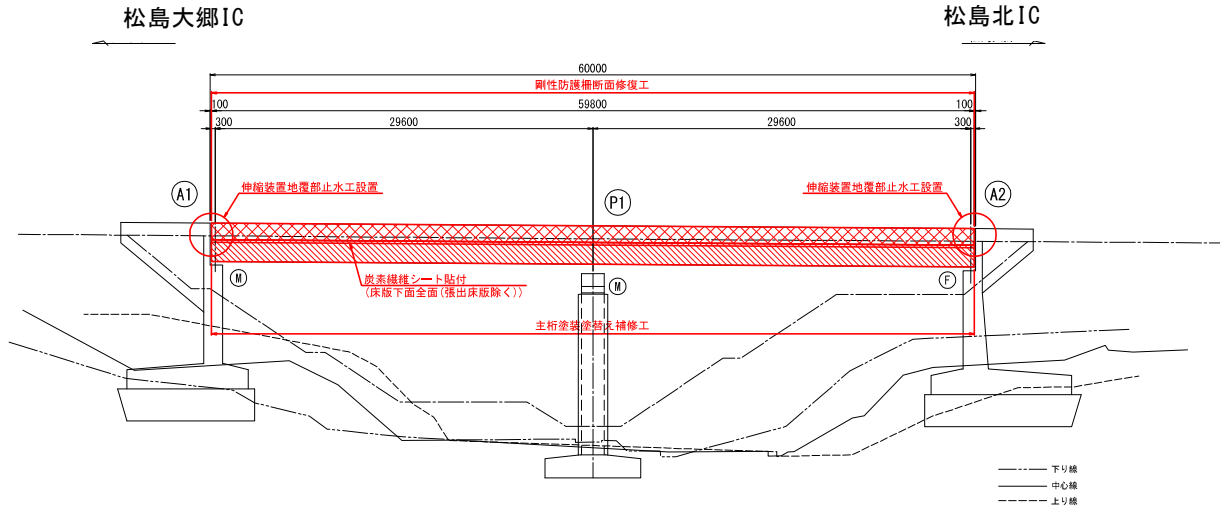


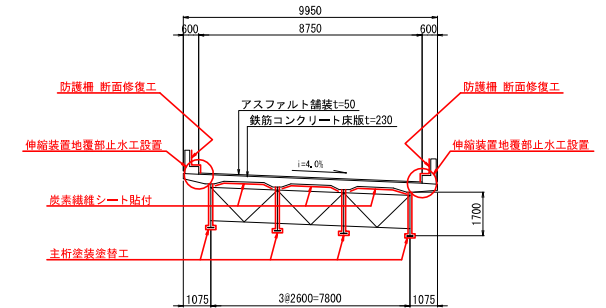
黒ヶ沢橋（上り） 補修一般図

平成28年度 仙松維第8-1号 桥梁修繕（黒ヶ沢橋）工事

側面図 S=1:200



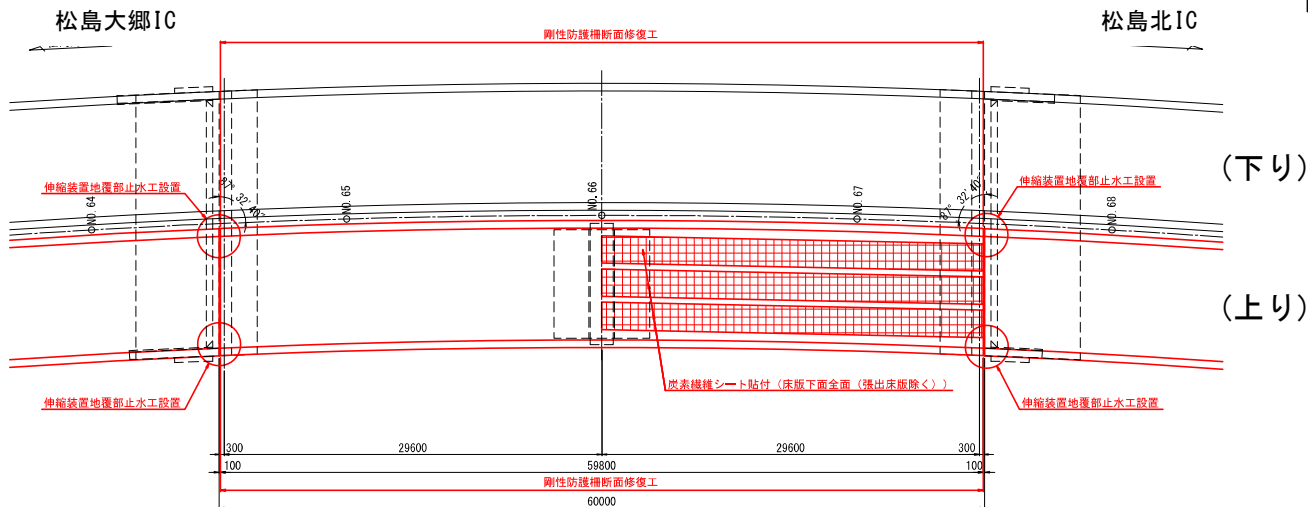
標準横断面図 S=1:100



補修項目一覧表

補修項目	補修工法（仕様）	備 考
地覆・高欄	防護欄 断面補修工	
主桁	塗装塗替え補修工	補剛部材を含む
伸縮装置	地覆部止水工	
床版	炭素繊維シート補修工	

平面図 S=1:200



仕 様 書

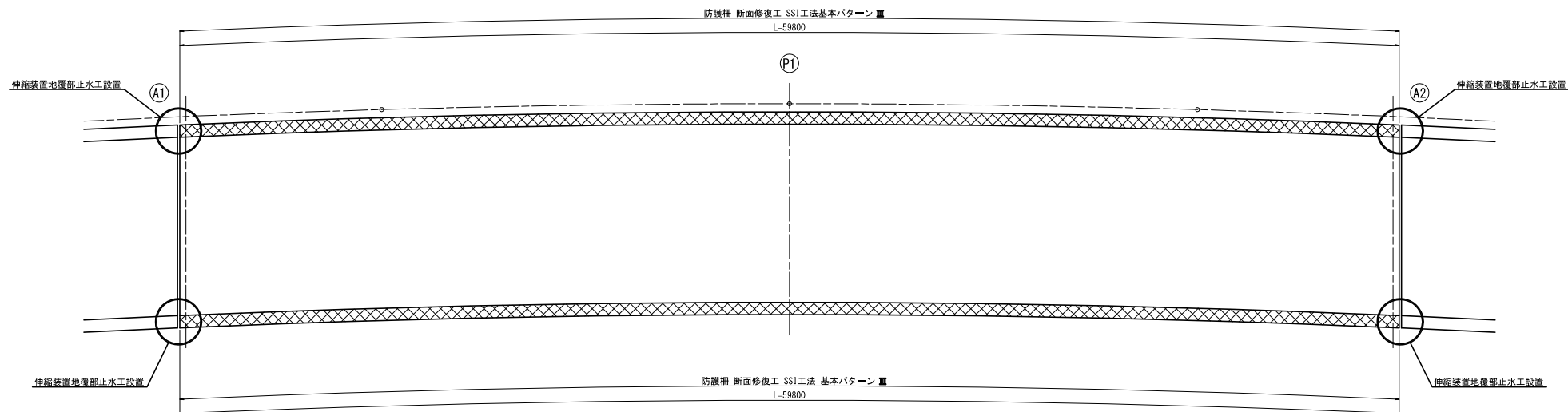
平成28年度 仙松維第8-1号
桥梁修繕（黒ヶ沢橋）工事

工事番号	主要地方道 仙台松島線
路線名	宮城県 仙台市 松島区 仙台
施工地	宮城県 仙台市 松島区 仙台
工事名	黒ヶ沢橋（上り） 補修一般図
図面名	黒ヶ沢橋（上り） 補修一般図
縮尺	縮尺 1/100
設計者	パシフィックコンサルタンツ 株式会社
監理者	宮城県道路公社

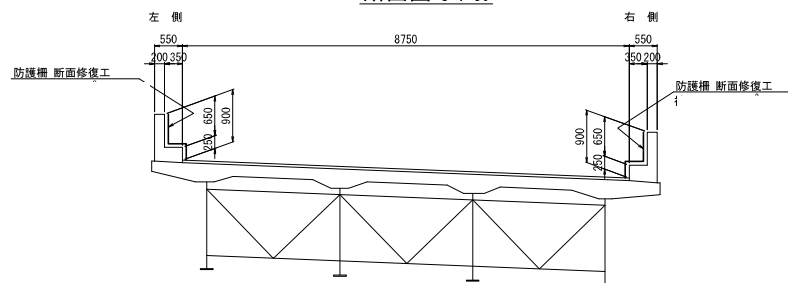
黒ヶ沢橋（上り） 防護柵補修工図

(参考図)

橋面平面図 S=1:100

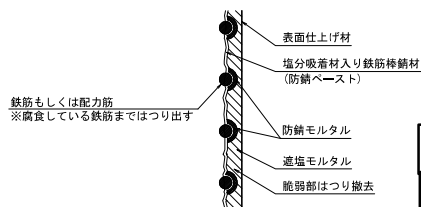


断面図 S=1:50



断面修復

SSI工法 (塩分吸着剤入り)
NETIS登録 NO:KK-100009-V



N-SSI工法 仕様

種別	基本パターンⅡ
仕様	断面修復仕様2
材料の組み合わせ	RJ1+RJ3+RP200+表面仕上げ材

鉄筋防錆材 基本物性

	品質規格値
付着強度 28日	1.5N/mm ² 以上
塩化物イオン吸着量	15.0mg/g以上
亜硝酸イオン放出量	55.0mg/g以上

仕様書

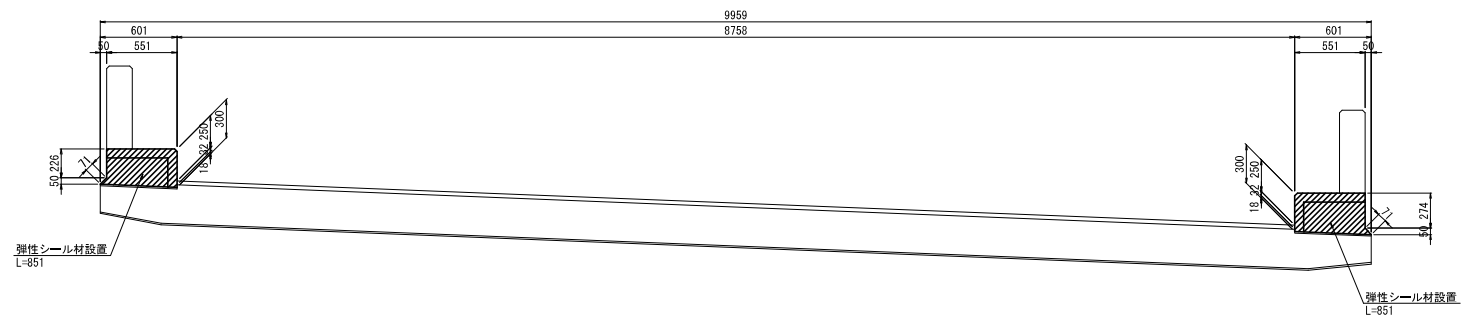
注 記

- 主筋もしくは配筋が腐食している鉄筋まではつり出して、防錆処理をおこなうこと。
- 防護柵の伸縮目地部は、現状と同様に面取り等を復旧すること。目地間隔を調査決定する。
- 修復部以外のコンクリートに脆弱な箇所や欠損があった場合には、その部分も含めて撤去して断面修復すること。
- 詳細寸法は現地検測のうえ決定すること。

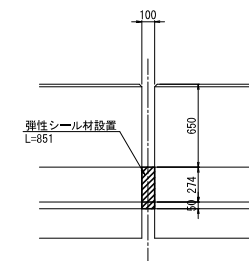
工事番号	
路線名	主要地方道 山台松島線
施工地名	宮城県 仙台市 青葉区 緑地町 境内
工事名	黒ヶ沢橋(上り) 防護柵補修工(参考図)
図面名	黒ヶ沢橋(上り) 防護柵補修工(参考図)
縮尺	図示 1/50
設計者	パシフィックコンサルタンツ 株式会社 設計 監理
宮城県道路公社	図録 作成 承認

黒ヶ沢橋（上り）伸縮装置補修工図 S=1:20

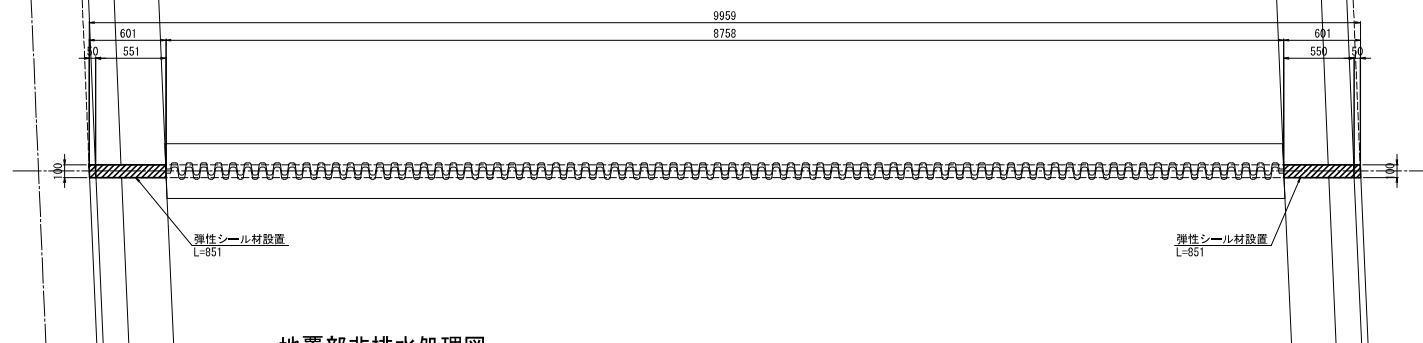
横断面図



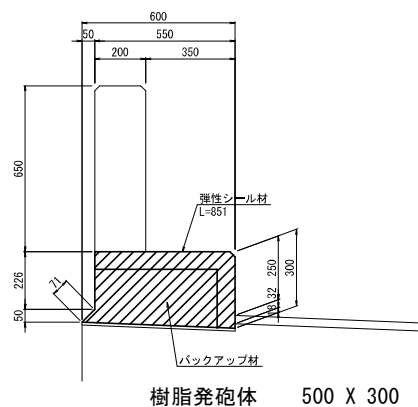
側面図



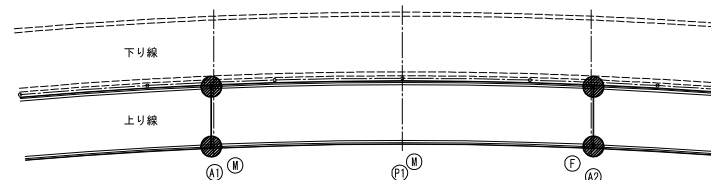
平面図



地覆部非排水処理図



位置図

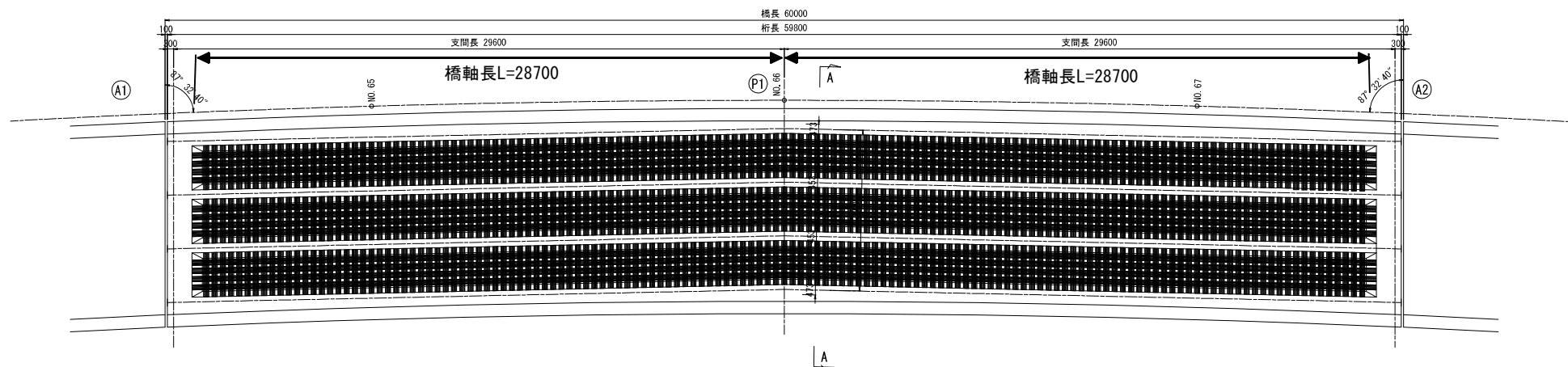


仕様書

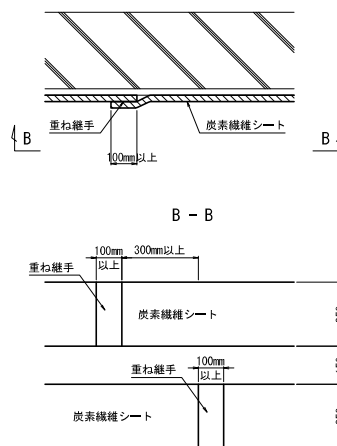
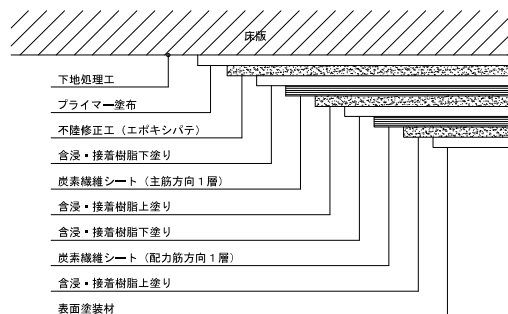
注 記)
1. 詳細寸法は現地検測のうえ決定すること。

工事番号				
路線名	主要地方道 仙台松島線			
施工地名	宮城県	仙台市	青葉区	緑地町
工事名	平成 年度		工事 ()	工区
図面名	黒ヶ沢橋（上り）伸縮装置補修工図			
縮尺	図示	枚数	50	1-1
設計者	パシフィックコンサルタンツ株式会社		設計	監理
宮城県道路公社		図録	作成者	承認者

橋面平面圖 S=1:100



(下面補強)



(格子貼り部分)

適用箇所	床板下面（主筋・配り筋方向）
性能	引張剛性 EA = 96 kN/mm 以上を確保するのに必要繊維目付量以上
引張強度	2.4 N/mm ² 以上
引張弾性率	351～484 kN/mm ²

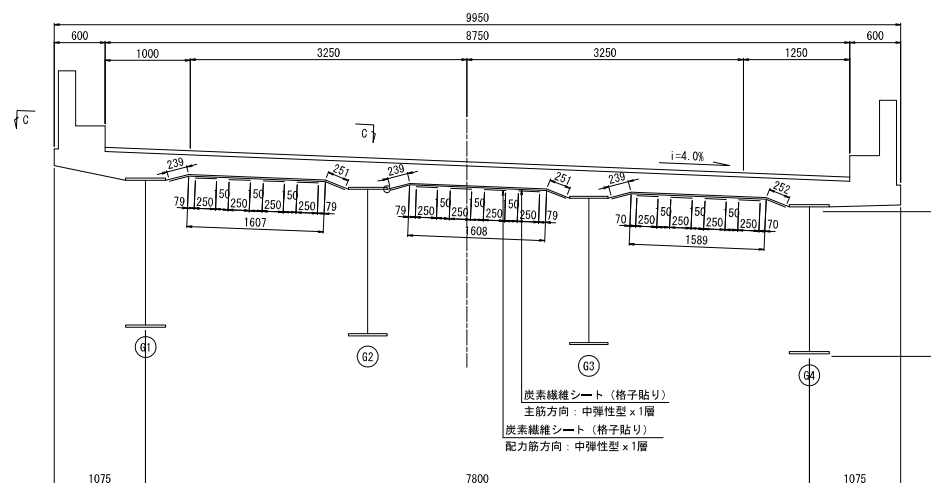
注記)

1. 炭素繊維の貼付順序は、1層目に床版主筋方向を接着し、2層目に配筋方向を接着する。
2. 格間（配筋）の箇所は、マスキングをして、床版コンクリート表面が露出する状態を保持する。（損傷の進行の遅延および水層破壊防止等の水層の防止のため）
3. 鉄筋露出・コンクリート面の断面欠損・凸凹等のコンクリート不良面がある場合には、不良部を除去して鉄筋・防錆措置を施した後でコンクリートと同量以上の圧縮強度を有するセメント系修繕材等にて修繕を行う。
4. コンクリート面の凹凸はレベルに仕上げなければならない。
5. プライマー塗布工は、原則としてコンクリート表面が乾燥した後で、気温5℃以上の環境下で施工する。
6. 不陸修正は、エポキシ樹脂パテで平坦にする。
7. 含浸修繕樹脂は、原則として塗布面が乾燥した状態で、気温5℃以上の環境下で施工する。
8. 炭素繊維シートは、床版に密着するよう貼付る。
9. 詳細仕様等は現地協議のうえ決定する。

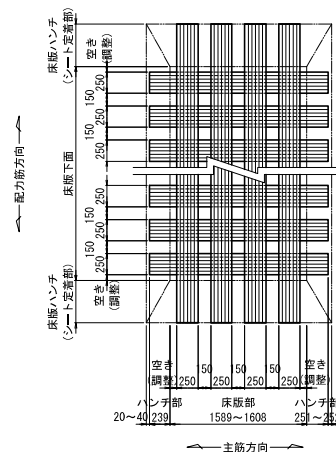
工事番号			
路線名	主要地方道 仙台松島線		
施工地名	宮城 郡	松島 町	松島戸 田
工事名	平成 年度 工事（ ）		
図面名	黒ヶ沢橋（上り）床版補修工図（その１）		
縮尺	図示	比例	縮小 →縮大
設計者	パンフィックコンサルタンツ 株式会社		設計 年度
宮城県道沿公路社		図章	作成年度 印鑑

黒ヶ沢橋（上り） 床版補修工図（その2）

標準横断面図 S=1:30
A - A



炭素繊維シート張付図 S=1:30
C - C



格子貼り工

※シート間隔 150mm が確保できない場合、
シート間隔を 50mm まで縮めてもよい。
また、シート間隔は均等になるよう割付ける。

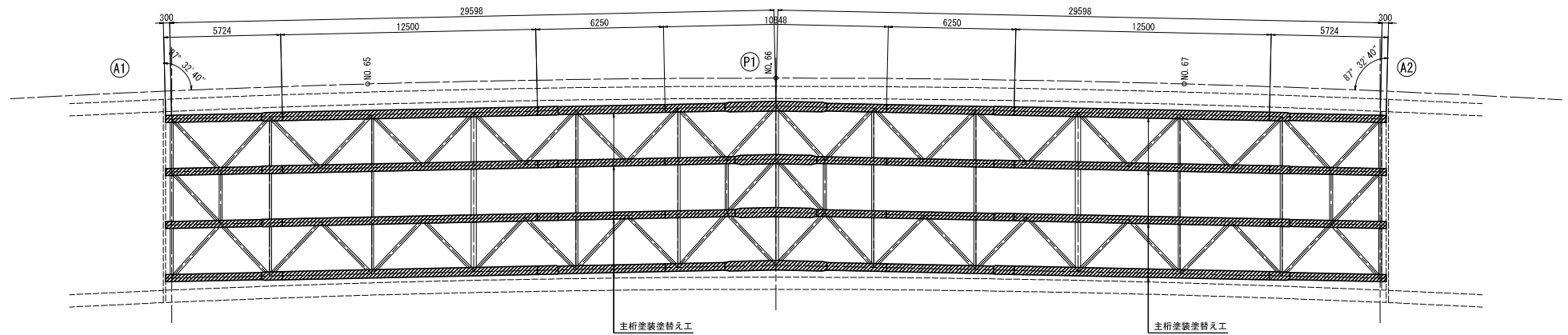
仕様書

- 注 記）
- 炭素繊維の貼付順序は、1 層目に床版主筋方向を接着し、2 層目に配筋方向を接着する。
 - 格間(窓)の箇所は、マスキングをして、床版コンクリート表面が露出する状態を保持する。(損傷の進行の確認および防水層破損時の漏水防止のため)
 - 鉄筋露出・コンクリート面の断面欠損・豆板等のコンクリート不良面がある場合には、不良部を除去して鉄筋に防錆処理を施した上でコンクリートと同等以上の圧縮強度を有するモルタル等で断面修復を行う。
 - コンクリート面の凹凸は平滑に仕上げなければならない。
 - プライマー塗布工は、原則としてコンクリート表面が乾燥した状態で、気温5℃以上の環境下で施工する。
 - 不陸修正是、エポキシ樹脂パテで平坦にする。
 - 含浸接着樹脂は、原則として塗布面が乾燥した状態で、気温5℃以上の環境下で施工する。
 - 炭素繊維シートは、床版に密着するよう貼付ける。
 - 詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

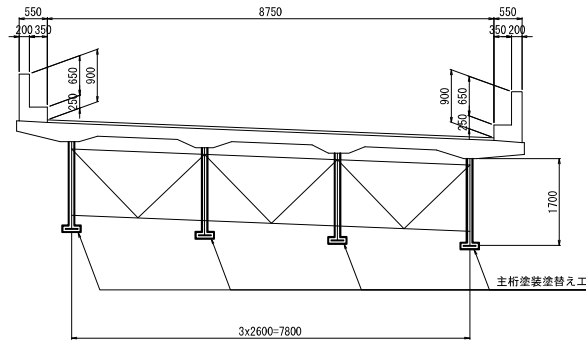
工事番号	
路 線 名	主要地方道 山台松島線
施工地名	宮 城 市 松 島 区 緑 園 町
工 事 名	平成 年度 工事（ 工区）
図 面 名	黒ヶ沢橋（上り）床版補修工図（その2）
縮 尺	図 示 縮 尺 1/50
設 計 者	パシフィックコンサルタンツ 設計 株式会社 代表者 代表者
宮 城 県 道 路 公 社	図 示 代表者 代表者

黒ヶ沢橋（上り） 主桁補修工図

橋面平面図 S=1:100



断面図 S=1:50

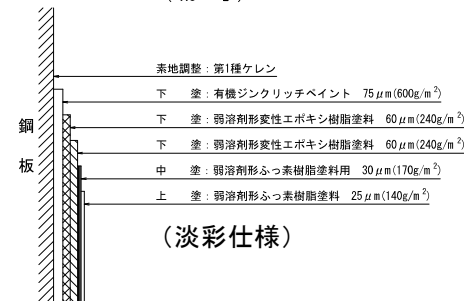


橋梁塗装補修施工フロー



塗装塗替え詳細図

(Rc - I)



仕 様 書

注 記

- 素地調整は、塗装作業の中で性能保持に最も重要な工程であることから、塗料を塗布する面にさび、付着物等がないことを塗装作業の前に確認する。
- プラスト法によって素地調整を行なう際には、さびが完全に除去され鋼材面が露出した状態になっていることを確認し、くぼみ部分や狭隙部分箇所についても動力工具や手作業により鋼材面のさびや劣化部分が除去されていることを確認すること。
- 相対湿度が95%以下のときは塗装を行ってはならない。
- 各ロットの塗膜厚平均値は目標塗膜厚合計値の90%以上であること。
- 塗膜厚測定値の最小値は、目標塗膜厚合計値の70%以上であること。
- 塗膜測定値の分布の標準偏差は、目標塗膜厚合計値の20%を超えないこと。

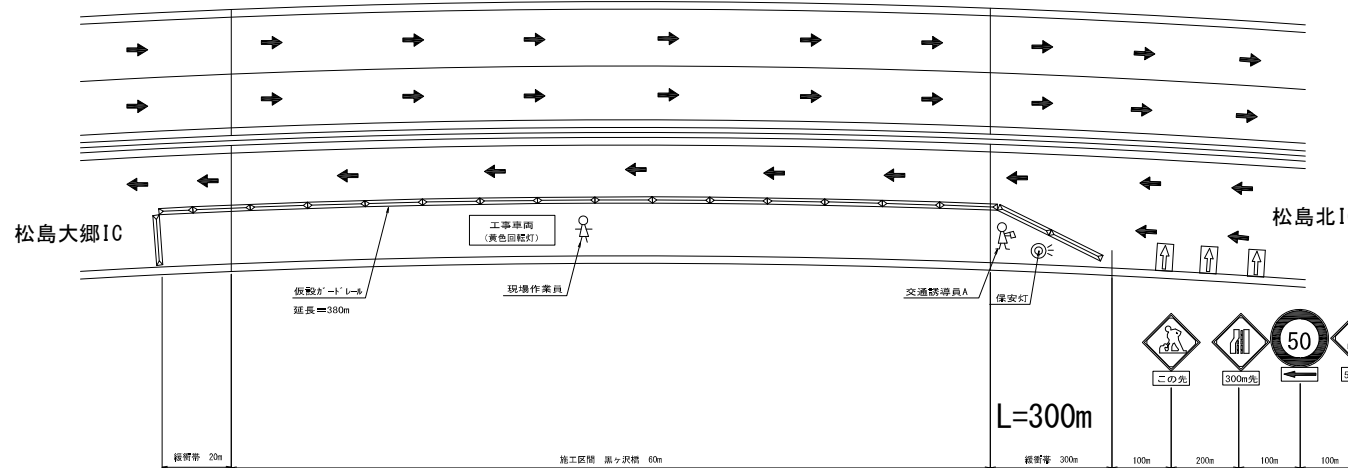
工事番号				
路線名	主要地方道 山台松島線			
施工地名	宮城県	仙台市	青葉区	地蔵門
工事名	黒ヶ沢橋（上り）主桁補修工図	工事	工区	
図面名	黒ヶ沢橋（上り）主桁補修工図			
縮尺	図示	縮尺	1/50	
設計者	パシフィックコンサルタンツ株式会社	設計	佐藤 寛	
宮城県道路公社	図録	作成者	佐藤 寛	

黒ヶ沢橋(上り) 交通規制図

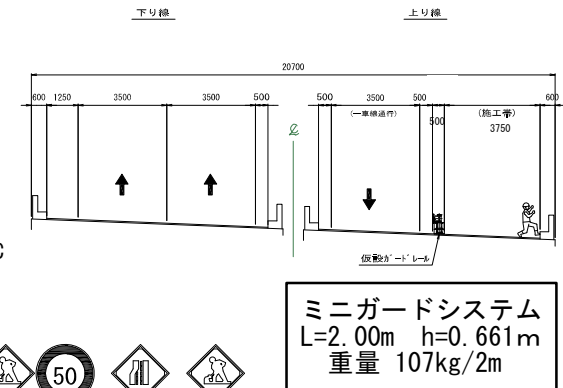
一車線規制

< 参考図 >

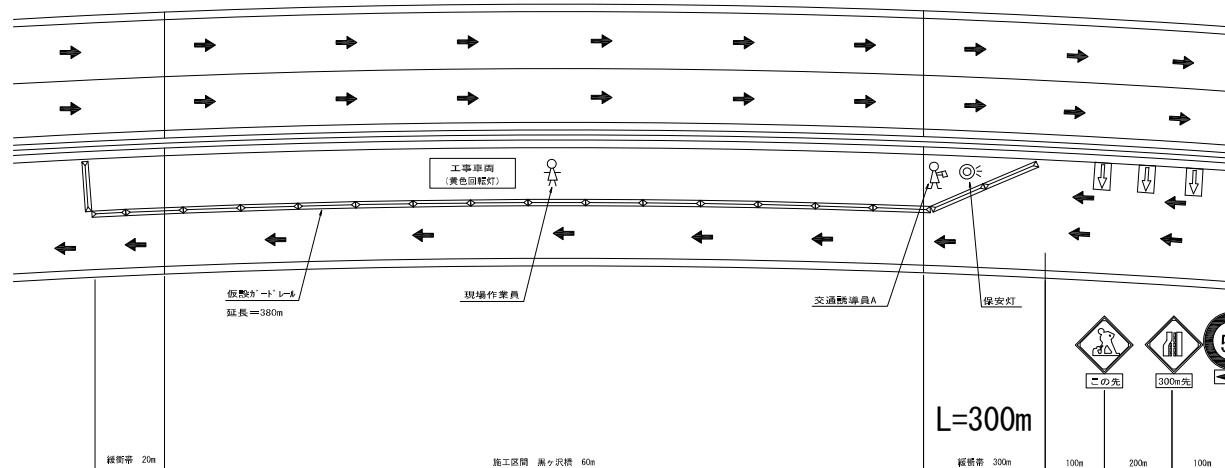
平面図



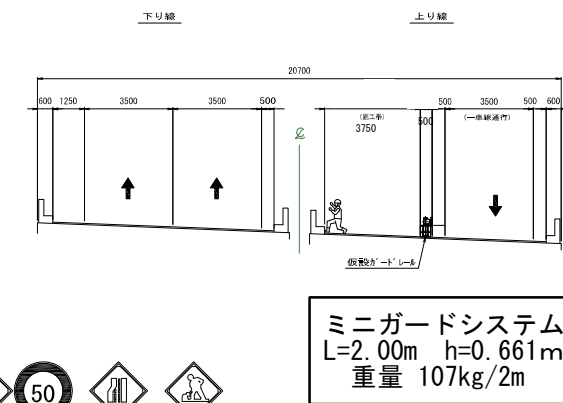
断面図



追越車線 規制延長 L=384m ▲16.7km¹⁰ノスト



断面図



走行車線 規制延長 L=384m ▲16.7km¹⁰ノスト

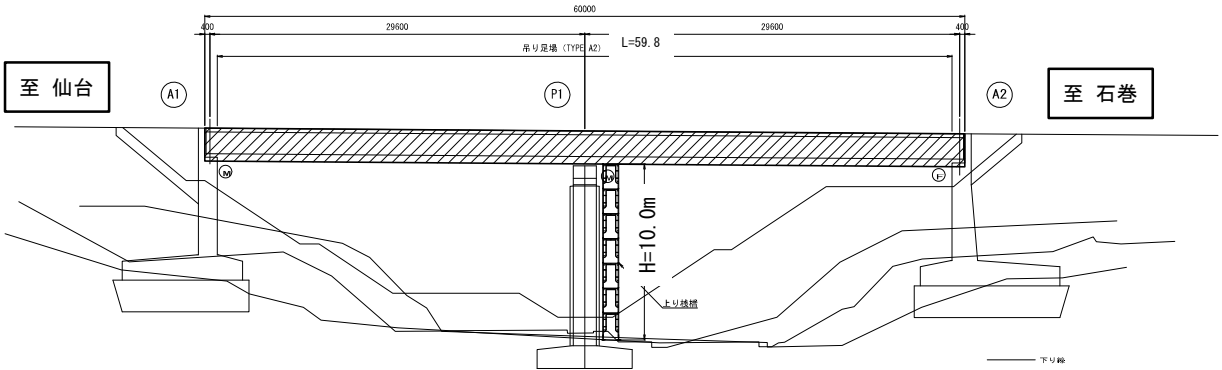
仕様書

工事番号	16.7km ¹⁰ ノスト
道路名	北海道道 100 号 釧路市街地
施工期	平成 27 年 10 月 1 日 ~ 10 月 31 日
工事名	黒ヶ沢橋(上り) 交通規制図
図 尺	1:100
設計者	北海道建設事務所
監理者	北海道建設事務所
作成者	北海道建設事務所
承認者	北海道建設事務所

黒ヶ沢橋（上り） 足場工図

< 参 考 図 >

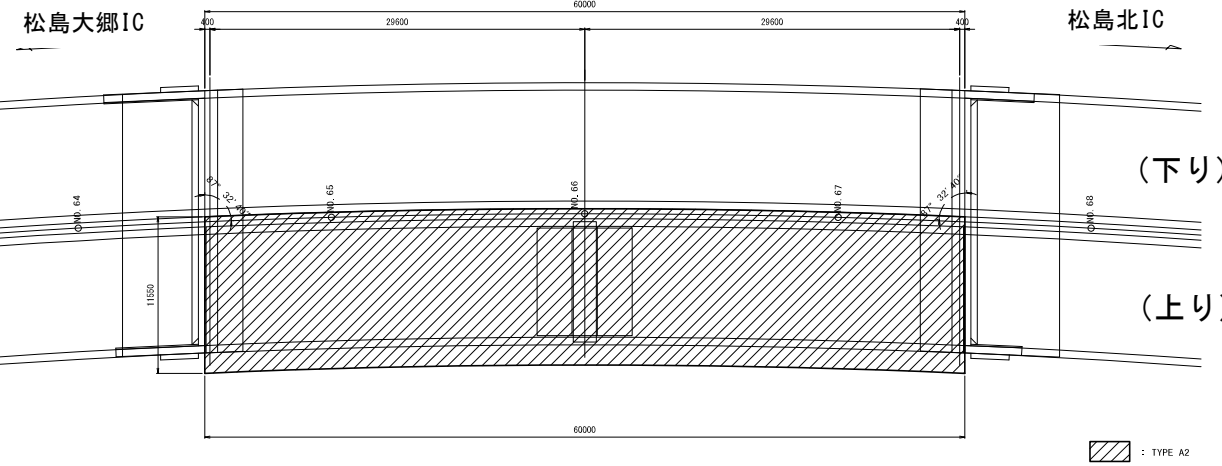
側面図 S = 1:200



昇降設備 h = 10.0 m
w = 7.0 m
A = 70 m²

TYPE A2

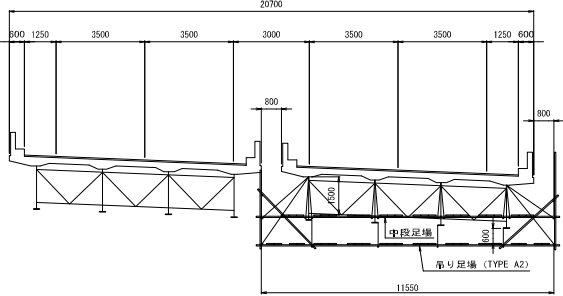
平面図 S = 1:200



TYPE A2

(下り) (上り)

標準横断面図 S = 1:100



炭素繊維シート貼り工と
現場塗装工を兼用とする。

仕様書

- 注記)
1. 吊り足場は、「シート+板張り」防塵にすること。
中段足場も設置すること。
 2. 詳細寸法は現地検測のうえ決定すること。

工事番号	主善地区道 仙台松島線			
路線名	宮城	仙台	松島	仙台松島線
施工地名	宮城	仙台	松島	仙台松島線
工事名	足場 昇降	足場 昇降	足場 昇降	足場 昇降
図面名	黒ヶ沢橋（上り） 足場工図			
図 尺	図 尺	図 尺	図 尺	図 尺
製 図 者	パシフィックコンサルタンツ	パシフィックコンサルタンツ	パシフィックコンサルタンツ	パシフィックコンサルタンツ
監 理 者	宮城 県 道 路 公 社	宮城 県 道 路 公 社	宮城 県 道 路 公 社	宮城 県 道 路 公 社